

オカピ通信

第5号
(2023年10月
活動まとめ)

江口浜で秋の outlet

新製品を出品・新たな工作体験も提供

10月21・22日、日置市東市
来町で行われた音楽フェス、
オリバニアン(ビーチエリア)
に outlet しました。

今回の outlet では、新しい金
型を使って作ったヘアピンを
販売しました。会場が海沿い
ということもあり、海ごみか
ら作ったキーホルダーやヘア
ピンも初めて出品しました。
「これらごみからできていて
なんて」と驚いた様子のお客



海を背にした
気持ちの良い場所
でした ↓



↑江口浜で拾った
海ごみで作った
ヘアピン



国内外各地から集まったプラ仲間と、尽きない濃ゆいプラ話で盛り上がりました

各地の仲間とプラ談義

福岡・唐津にプラごみリサイクル仲間が集結

オカピはプラごみリサイク
ルにプレシヤスプラスチック
の一人として取り組んでいま
す。プレシヤスプラスチック
はプラスチックをローカルに
リサイクルするプロジェクト
で、世界百か国以上で実践さ
れています。

10月上旬、国内・フラン
スのプレシヤスプラスチック
仲間が福岡に集まり、ちょっ
とマニアックなプラ談義に花
を咲かせました。フランス国
内の拠点のとりまとめ組織を
立ち上げた方のお話も聞け
て、大変勉強になりました。

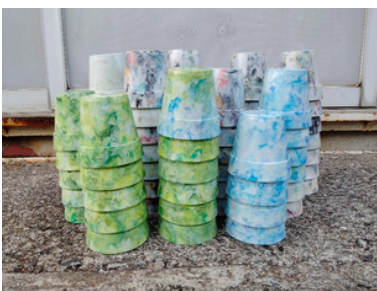
市内2か所でWS

賑やかに、和やかに
それぞれ特色ある会になりました

10月は、キーホルダーづくりの出前講座を
日置市日吉町内の2か所で行いました。
1か所目は日吉学園の親子行事です。大繩
とびなどをして横で、賑やかにキーホル
ダーパーツの成型を行いました。金具付けは
親子で協力して取り組んでいただきました。
2か所目は地域の交流拠点として先日オー
プンしたひよし吉日。こちらは少人数で、海
ごみの話をじっくりとした後に、海ごみを使
ったキーホルダー作りを行いました。
プラスチックに楽しく触れたり、ごみ問題
を改めて学んだり。どちらも学びある体験を
提供できたと思っています。

オカピの目

佐賀県を中心に活動するプ
レシヤスプラスチック唐津も
見学し、機械や材料を囲んで
盛り上がりました。
11月中旬から12月末まで
博多大丸で行われるクリスマス
の飾りつけには、国内・海
外の各拠点が作った植木鉢が
使われます。私の作った植木
鉢も二百個ほど使われる予定
です。これをきっかけに、国
内外の各拠点とのつながりを
深めていきたいです。



手のひらサイズの植木鉢を量産。
どんな装飾になるか楽しみです

製作：岡田香織 (サキガケ日
置市(移)民) ご意見等は
okadakaori.p@gmail.com
まで。

世界で毎年八百万トン
のプラごみが海に流入
しているといわれてい
ます。ビーチクリーン
で拾える量はそれに比
べてわずかなもの。海
ごみ問題の解決には、
ごみの流出を止めること
が不可欠です。しかし、
企業は「消費者が望む
から」と脱プラスチック
には消極的です。
プラスチックが捨てられ
た後のことも考えられる
消費者を増やすことが
プラスチック製品・プ
ラ包装のあり方を変え
ることにつながるのでは
ないかと思
って、製品づくりやお
話会・
体験の提供を行って
います。